

酪農生産基盤強化に向けた個別別哺乳ロボットと飼養管理データの高度活用による乳用子牛等の精密哺乳・哺育システムの開発

乳用子牛等の精密哺乳・哺育システム開発・普及コンソーシアム
 東京理科大学、(独)家畜改良センター、岩手大学、(株)田野畑牧場、オリオン機械(株)
 研究代表：滝本 宗宏 Munehiro TAKIMOTO (東京理科大学 理工学部 情報科学科 教授)

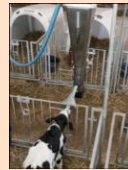
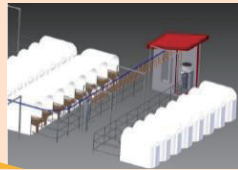
農林水産省「革新的技術開発・緊急展開事業」(地域プロ)に採択!

研究の概要

研究実施期間：平成28年10月～31年3月(3年間)

個別別哺乳ロボットによる乳用子牛等の個別精密飼養管理技術の開発・実証

乳用子牛等の
個別別自動哺乳ロボット
(導入・開発)



実証農場



飼養管理データの高度活用による乳用子牛等の精密哺乳・哺育技術の開発

個別別哺乳ロボット・センサー等を用いた飼養管理データ集積技術の開発

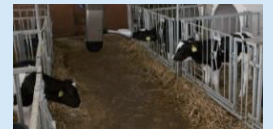
ロボット等によるデータ収集システム

- 自動哺乳器によるデータ収集
- センサーによるデータ収集
- その他の手法によるデータ収集



子牛・母牛の健康等データ収集

- 子牛の健康状況の検証
- 母牛の健康状況の検証
- 母牛の初乳の量、成分などの分析



データの蓄積

フィードバック

データの蓄積

各種飼養管理データの高度活用技術の開発

各種飼養管理データとその高度活用技術による乳用子牛等の損耗防止・飼養管理の軽労化・発育促進

飼養管理情報データベース構築

データ解析～人工知能技術

飼養管理アドバイス



ビッグデータ



アドバイスシステム

新たな個別別哺乳ロボット技術・飼養管理データ活用技術による
精密哺乳・哺育システムの確立と普及

東京理科大学 研究戦略・産学連携センター